

福祉系列3年生 中国地区高校生介護技術コンテスト出場

7月28日（金）益田市のグラントワで行われた、中国地区高校生介護技術コンテストに福祉系列3年生が出場しました。6月に行われた県大会で最優秀賞をいただき、島根県代表として本番に向けて練習を重ねてきました。このコンテストは、事前に示された課題事例（当日課題もあり）に対する介護技術を競い、様々な介護の場面で安心・安全に支援できる能力を育成するもので、全国大会にもつながります。今回の課題は、認知症を罹患されている神楽さんに対して、着替えの介助や杖歩行の介助をしたり、チラシでゴミ箱を作ってもらったりする内容でした。7分間という短い時間の中で、出場した生徒たちは笑顔で「大丈夫ですよ」「難しいところは一緒にやるので教えてくださいね」など、神楽さんに安心してもらえるような丁寧な声かけを心がけました。結果は「奨励賞」をいただき、全国大会出場には届きませんでしたが、「なぜこの介護方法を選んだのか」根拠にもとづいて考え、利用者の方に寄り添いながら介護を実践する姿がとても素晴らしかったです。

